

IMIブースセミナー



開催日：2019年10月2日(水)・3日(木)

学会名：第47回日本救急医学会総会・学術集会

会場：東京国際フォーラム 展示ホール スースNo.26

この度、企業展示ブースにおきまして、IMIブースセミナーを開催することとなりました。

本セミナーでは、救急現場でご活躍されている3名の先生に、心肺蘇生に関するトピックについて弊社展示ブース内でご講演いただきます。

2日間、下記プログラムで開催いたしますので、ぜひご都合のよい時間に弊社展示ブースまでお越しください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

セミナー

①



島崎 淳也先生

大阪大学医学部附属病院
高度救命救急センター
助教

意外と知らない!? 心肺蘇生時の経肺圧

抄録

心肺停止蘇生時の適切な呼吸管理方法は確立していない。蘇生中の人工呼吸器管理について、ガイドライン上は1分間に10回の換気回数を推奨しているのみであり、どのような換気モードが適切かどうかに対する言及はない。連続した胸骨圧迫下における非同期呼吸管理では気道内圧の上昇を来す。ERにCPAが搬送され、胸骨圧迫下に人工呼吸管理をしていると人工呼吸器の最高気道内圧アラームがER中に鳴り響いている。さてこのアラームはどうしたらよいのだろう。①人工呼吸器の換気量・圧を下げる、②気道内圧アラームを無視する、③人工呼吸器を外し、研修医にバグバルブマスクを揉ませる。あなたはどれが正解だと思いますか？我々は心肺蘇生時における経肺圧の測定を実施することで、この問題への回答を試みた。果たして鳴り響く最高気道内圧アラームは何を示しているのか、一緒に考えてみましょう！

セミナー

②



浅井 英樹先生

奈良県立医科大学附属病院
高度救命救急センター
助教

アクションカードを用いた質の高いCPRの実践

抄録

心肺停止患者の救命率を決める最大の要因は「質の高いCPR」である。当院は大学病院ということもあり、初期研修医が多く、比較的人員の確保はできる環境であるが、必ずしもその人員を効率よくは利用できていなかった。そこで、本年度より、災害時に使用する「アクションカード」を参考に、5つのアクションカード①「蘇生リーダーの役割」②「胸骨圧迫担当者」③「気道管理担当者」④「静脈路確保担当者」⑤「NIRO(NIRSモニタ)装着およびNPI(瞳孔計)測定担当者」を作成し運用を開始した。蘇生リーダーは、その日の外来担当医を4つのグループに分け、カードに書かれている事が達成できているかを確認しながらCPRを行う。胸骨圧迫の質のみならず、CPVモードを活用した高いCCFを目標としたACLS、蘇生後の神経学的評価としてNIROによる脳酸素分圧、NPI計測を行っている。講演では、具体的な例を提示しながら、当院でのCPRの実践を紹介する。

セミナー

③



久野 将宗先生

日本医科大学多摩永山病院
救命救急センター
講師

心肺蘇生時における現状と課題 ～ベンチレータとカプノメータの有効な活用方法～

抄録

当施設では最近心肺蘇生時の呼吸管理としてMONNAL T60を使用している。本機種の特徴はCPR中の専用呼吸器モードであるCPVが使用できることである。ACLS中の胸骨圧迫時には、胸腔内圧が上昇するため従来の人工呼吸器では上限圧を超えることになり必要な換気を行うことができない可能性がある。しかし本機種ではこの圧制御をコントロールすることで必要な換気を行うことが可能とした。さらに圧変動から胸骨圧迫の回数や中断時間のモニタリングも可能であり、胸骨圧迫の質評価に寄与している。ROSCした場合にはそのままつなぎ換えなしでその後の検査や治療のための移動が可能である。これに組み合わせて当施設ではEtCO₂のモニタリングとしてEMMAを用いている。一般的にはEMMAはドクターカーでの現場活動や院内急変対応などの蘇生行為に不向きな場所での活動に非常に有用である。今回はこれらを用いた実際の状況と課題の紹介、そして今後の応用場面について考えてみたい。

プログラム

日時	11:30～11:45	13:30～13:45	14:45～15:00
10月2日(水)	セミナー①	セミナー②	セミナー③
10月3日(木)	セミナー②	セミナー①	セミナー③

裏面にアンケートがございます→

第47回日本救急医学会総会・学術集会

会期：2019年10月2日(水)～4日(金)

会場：東京国際フォーラム

会長：田中 裕先生 順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学 教授

第47回 日本救急医学会総会・学術集会

IMIブースセミナー アンケート

該当する項目に を入れてください。

【Q1】ご職業を教えてください。

医師() 看護師 救急救命士 臨床工学技士 理学療法士 その他()

【Q2】ご所属を教えてください。

救命救急センター 病棟 ICU 消防署 その他()

【Q3】どのセミナーを聴講されましたか？

- 島崎 淳也先生 セミナー①「意外と知らない!? 心肺蘇生時の経肺圧」
 浅井 英樹先生 セミナー②「アクションカードを用いた質の高いCPRの実践」
 久野 将宗先生 セミナー③「心肺蘇生時における現状と課題 ～ベンチレータとカプノメータの有効な活用方法～」

【Q4】本セミナーを何からお知りになりましたか？

IMIホームページ IMIメールマガジン IMI担当者 本案内状 当日会場で その他()

【Q5】聴講されたご感想を教えてください。

- とても興味深い 興味深い 既知っている内容 もっと深い内容が知りたい
 その他(ご意見ご感想など:)

【Q6】セミナーで興味を持った機器を教えてください。

- MONNAL T60 ベンチレータ アヴェア ベンチレータ 簡易型カプノメータ EMMA
 脳酸素モニタ NIRO-200NX 瞳孔記録計 NPi-200 特になし

【Q7】Q6で選択した機器の資料やデモを希望される場合は、お名前とご連絡先を記入してください。
後日、担当者からご連絡差し上げます。

ご勤務先:

ご所属:

お名前:

ご連絡先:

弊社はご記入いただきました個人情報の取扱いにあたり、個人情報保護に関する法律、関連諸法令、主務大臣の定めるガイドライン及びアイ・エム・アイ(株)プライバシーポリシー(個人情報保護方針)を遵守し、適法に取得・利用・管理致します。

ご協力ありがとうございました。

本アンケートにご回答いただいた方

先着200名様に2WAYライトをプレゼント!

本アンケートにご回答いただき、IMI展示ブーススタッフにお渡しください。
「COBハイパワースティック2WAYライト」を1個差し上げます。

[サイズ] 縦168×横26×幅28mm [電源] 単四乾電池3本使用(別売)

[カラー] 3色(グリーン、ブルー、レッド)

※ 各色の在庫に限りがあるためご希望に沿えない場合がございます。



2WAYライト

- ・側面は通常のライトより明るいCOB(チップ型LED)ライト
- ・先端は懐中電灯
- ・便利なマグネット付き